

救急救命法 講習会

7月10日(月)の放課後に運動部員・保健美化委員を対象に救急救命法の校内研修を実施しました。梅雨明けが近づき、夏本番も間近！「熱中症」の危険度も日に日に増してきています。また、学校生活以外でも「いつ」、「どこで」傷病者に出くわすか分かりません。万が一の時のために、実戦的な講習を実施しました。



※肩をたたきながら声をかけて、

「意識の確認」



※胸骨圧迫のポイントは、

「強く・早く・絶え間なく」



※人工呼吸の前には、

「気道確保」を忘れずに



※AEDを装着する時も、

「心肺蘇生法は継続」